

減税するなら消費税 インボイスは廃止

駅前では5団体13人が訴える

3. 13重税反対八幡地区実行委員会は、毎月定例の消費税引き下げ街頭宣伝行動を12月23日に黒崎駅前で行い、民商や年金者組合など5団体から13人が参加しました。八幡西民商からは役員、事務局員合わせて8人が参加しました。

参加者は「ストップインボイス」「消費税5%」のプラスタを掲げアピールし、消費税に関するチラシを多くの方に手渡しました。

清水事務局長は、「消費税は低所得者ほど負担の重い不公平



学生さんがシール投票をする様子

な税制です。生活費非課税原則には、消費税の減税・廃止が必要です。今すぐ消費税の引き下げを実行させましょう」とマイクで訴えました。

消費税シールアンケートでは引き下げに賛成18票、反対1票でした。30代の男性は「賛成に10枚はシールを貼りたい。インボイスが始まってほんとに困っている」と商売が大変だと、60代の会社帰りの男性は「消費税減税に賛成です」とはっきりと、10代の学生さんは「消費税を下げて下さい」と頼むように言いました。

年金や賃金が上がらないのに物価が上昇して、生活がひっ迫していると実感し、日に日に消費税引き下げに「賛成」の方が増えています。



消費税引き下げ宣伝に参加した各団体の皆さんと西民商役員ら

生活費非課税原則には、消費税の減税や廃止が必要です。「消費税減税」「インボイス廃止」の声を大きく上げましょう。今回は、1月22日(水)午後5時30分から八幡駅前で開催します。ぜひ参加して下さい。

今週のお花

「困難に打ち克つ」は、寒さが厳しい時期にも負けず花を咲かせる姿が由来です。「ひたむきな愛」は、冬の寒さのなかでもひたむきに花を咲かせる様子からつけられました。「理想の恋」は、過酷な環境下でも美しい花を咲かせることから、一途で理想的な恋心を想起させるとしてつけられた花言葉です。

サザンカの花言葉は「困難に打ち克つ」「ひたむきな愛」「理想の恋」です。ほかの草花が枯れていく晩秋から冬にかけて美しい花を咲かせることから、このような花言葉がつけられました。



お知らせ

《記帳相談会》
1月20日(月) 13:30~
21日(火) 13:30~

《無料法律相談》
2月12日(水) 18:30~
※事前に予約必要
民商事務所 ☎ 641-2417

1月	行事・会議など日程	支部・専門部など
20月	記帳相談会 13:30~	
21火	↓ 会員訪問 18:00~	
22水	3.13実行委員会 13:30~/消費税引き下げ宣伝 17:30~	
23木		
24金	財政新聞部会 19:00~	
25土		
26日	北九州市議選挙投票日	
27月		
28火		
29水		
30木		月末集金 ↓
31金		
2月	行事・会議など日程	支部・専門部など
1土		
2日		
3月		
4火	全国中小業者決起集会 東京/常任理事会 19:00~	
5水	↓	折尾支部役員会 19:00~
6木		陣原支部役員会 18:00~
7金		上津役&香月支部役員会 10:30~
8土		
9日	ピラ宣伝 10:00~	
10月		
11火	建国記念の日	
12水	無料法律相談 18:30~	
13木		
14金		
15土		
16日		15日集金



春の運動成功へ スタートダッシュ!!

確定申告・インボイス ご相談は民商へ

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

去年は会員の入会より退会が上回る大変厳しい状況でした。今年は何とか、民商を大きくして、消費税減税やインボイス制度廃止など私たちの要求を実現させようと、1月5日の朝に新春宣伝行動とお昼からの福商連主催の新春拡大決起集会に参加しました。

新春宣伝行動には三役、婦人部役員、事務局員など10人が参加。松本副会長の「総選挙で、与党が過半数割れとなった。民商を大きくして消費税減税・インボイス廃止が実現できる国会にしよう」とのあいさつの後、早速ピラ配布に出発しました。



松本副会長の新年の挨拶

配布先はマンションや新興住宅地など、3組分かれて合計で1,000枚のピラを配布しました。配布を終えて、お昼は民商事務所でお弁当を食べながらそれぞれ感想を出し合いました。「(折尾地域) まだまだ配布する住宅がある」「若い人がいそうなマンションを配布した」「(北筑地域) 一軒一軒

軒は大きいのが、配りやすかった」「いろんなポストの形があって大変」など。話題はお正月の話になり「紅白歌合戦見た?」「アマゾンプライムでドラマをずっと見てた」「あつという間の正月休みやった。何したんやろ…」と和やかな正月を過ごされたようです。

昼食の後は7人で福商連主催の新春拡大決起集会に参加。吉原福商連事務局長の行動提起では「数は力。毎月会員比で2%の商工新聞読者拡大と1%の会員拡大に挑戦しよう」「入会の要求で最も多いのが、税に関する相談。税金の民商を大きく広げよう」「会内外の相談に親身に相談にのっている民商。毎月、目標にこだわって拡大運動を進めている民商は大きくなっている」とこれから春の運動を取り組む上での重点を報告されました。

各民商からの代表発言では上本副会長から「毎月、会員訪問を行い、要求をくみ取って、会員の紹介も進めている。これからも一つ一つコツコツとやっ



決起集会での挨拶をする田口福商連副会長

ていきたい」と八幡西民商の取り組みを報告されました。



代表者発言 八幡西民商上本副会長

閉会のあいさつでは山下八幡民商会長より「対象業者比で県平均7.2%に届いていない民商はそこを目指して頑張りたい。春の運動も大事だが、年間通して毎月読者2%と会員1%の拡大を一年間やり続けることが大切」と呼びかけ、最後は団結頑張ろうで締めくくりました。

事務局長 清水 真



最後はみんなで団結ガンバロー!

定額減税ではなく 消費税減税 年末調整実務会

年末調整実務会を1月8日10日の2日間にわたり行い、8人が参加しました。

定額減税が実施され、給与支払報告書の摘要欄に「源泉徴収時所得税減額控除済額〇〇〇円、控除外額〇〇〇円」と書くことが義務づけられ、皆さん「えー、こんなの書かないけんの?」「分かっている事だから印字しとって欲しかった。」など多くの苦情がでました。

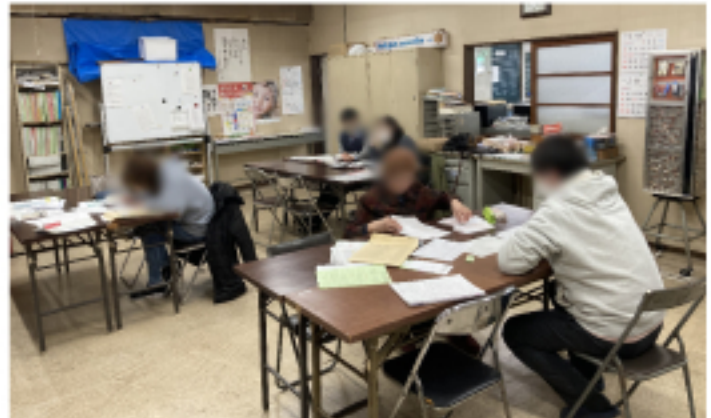
国の政策で事業主が事務負担を強いられ、減税は今年のみです。1回きりの定額減税ではなく、消費税引き下げの方が、家計の負担は軽減されます。みんなで「消費税減税」と声を上げ、この物価高を乗り越えましょう。

事務局 正岡

今回の実務会でも、「なんで30,000円の控除を2回するの?」という質問を多く伺いました。2回するわけではないですが、本当に分かりにくく、たった1回の為になぜこんなにも事務負担を背負わなければいけないのか?

世界的にも消費税減税が進んでいる中、「消費税減税」の声をあげ、実現させましょう。

事務局 中園



実務会の様子